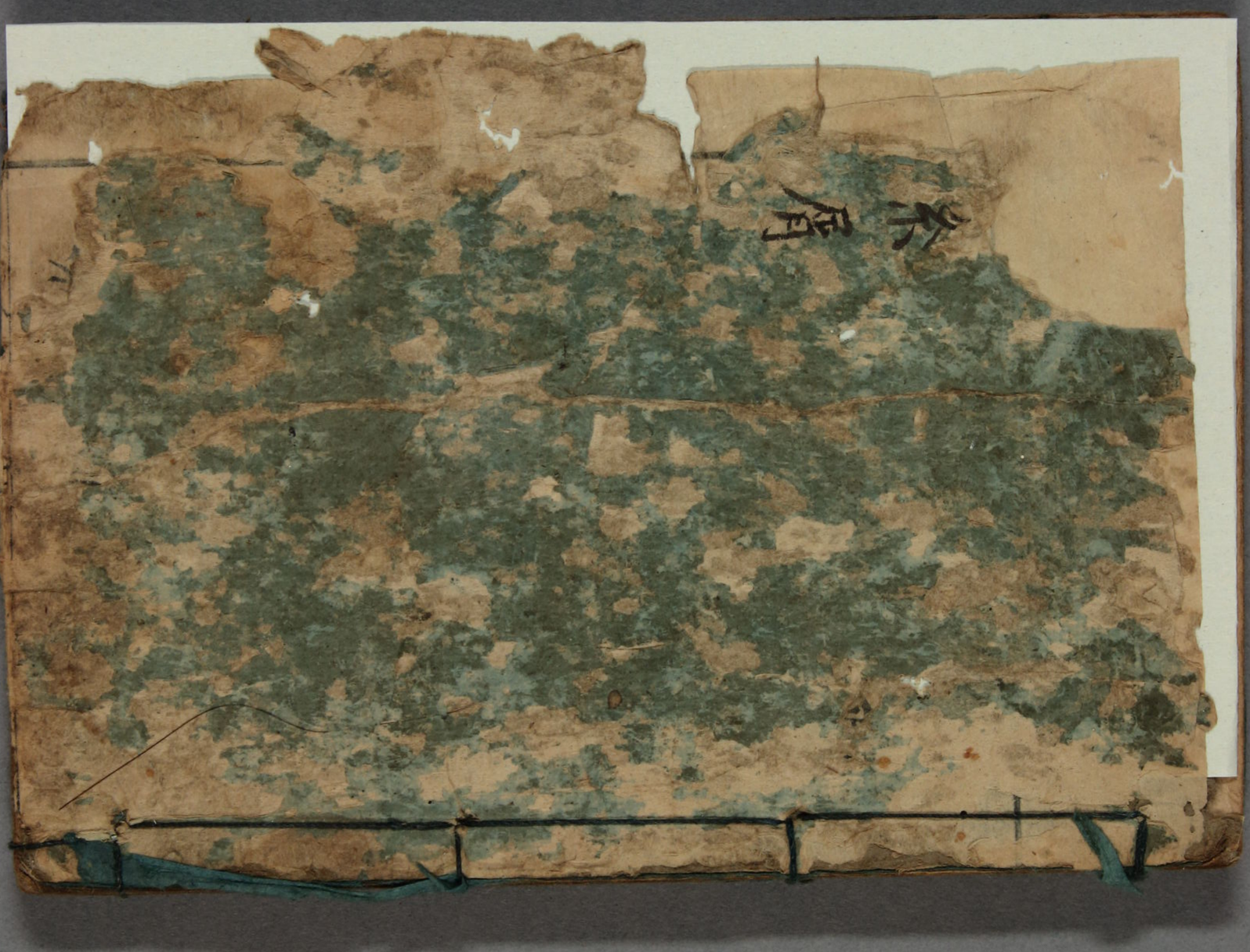


あつ先ゝ糸屑少といへ
書ゝ此乃ゝ年深ゝも
人ゝ心ゝすぢゝあゝる
かゝゝ風ゝなといふ俗
書ゝ名ゝ杉（サハキ）

御誂の工業をもてあそぶ
おもふ所なくうそぶきの補(ヒ)ある
ゆゑ詩を玉屑(セツ)ともいふ
もろく藻(モ)屑金屑の眼あ
りともいふともよし

こゝもと又湖府のうまれ品を
うまれたるものゝ多くしめ
その都より染(そめ)出し紫ハ
江戸へ出(いだ)すうそぶき井筒
屋うへ元次兵衛店(ス)

序

元禄癸酉年夏日

撒志作

一神祇 いちよらやわろづ首ゞ三年中ゐて〇ヲ前トス 釋教

一人倫 一支躰

一悪 一無常 衰傷 述懐

一衣類 一食類

一器財
一人類
一生類
一所之名
一四季
一京洛中之街衢

一居所
一水邊
一種物 毛ある物 ●は下へ
一雜語 誹諧の沙汰 ●か下へ
假名遣 ●て下へ
手爾葉 ●や下へ
夜分

見様次

伊勢ノ神 一名ふく天照神今一和の名有伊勢物語に今一
文字を增すかゝる神のふたりまし
二座ある神
ニまします神

岩戸の神 俗別 伊弉諾ノ神 イセナギノカミ 猶ノ字 イナヒノカミ
今宮の神 同 俗別 淡路の神 俗別 淡路
ゑびす神 和 俗別 事代主ノ神 イコトシロヌシノカミ 俗別
宅布世の神 同 俗別 辛川大明神 イカラカハ
生国玉の神 同 イクタマ 猶弱の神 同 イクタマ

薬缶ヨリノ 茶利 湯ヲ突ク 日利 江利

伊村和ノ 名利 筏ノ 日

新キノ 冊候 出来ノ 冊候

伊和ノ 特利 射楯ノ 日

ムシロノカミ 絵ノ 把 板橋ノ 日利

言葉ノ 作利 牛田狭ノ 冊候

ム城ノ 周利 伊予ノ 日

新宮 竹ノ実ヨリ出ル一種ノ油 油ノ 一夜ヲ経テ秋ニ至リ花ヲ開キ実ヲ結ブ

岩船 ミノヲ着テ舟ニ乗ル者 舟ヲ 一夜ヲ経テ秋ニ至リ花ヲ開キ実ヲ結ブ

石ヤネ 石ヲ以テ葺ク

尺教 イニダウ

ラウ寺 最安南 イツノタメカ

京出 都ヲ遷シテ京ト為ス

人倫

維那 僧ノ事ヲ知ル者 伝牌 イガキ

奥浪ノ 新板 飯ノ

伊勢ノ 絵列 伊勢ノ 冊

伊雑ノ 志摩ノ 日

出来ノ 冊候

伊勢ノ 絵列

宮原ノ 日

奥浪ノ 新板

銅大ノ 冨士山ニアリ

巌鴻大ノ 芸列

鰥夫 イモノナレ 冷人
イトウジ 老人女
イデソヨト 曼陀人
イロヨ 冤
イモセ 妹背
イガ 兜鉄
イクビ 短項
イクビキ 項
イヘノキミ 家主
イクサキミ 兵将
イクサビト 士卒
イクサレビト 軍人
イモノヨット 漫走
イトコ 従兄弟
イトケナキ 幼稚
イヒボ 肱
イヒボ 肱同
イキ 息
イモ 病瘡
イナイ 遠祖
イロノミ 好女
イハケナキカ 幼稚
イモセ 妹背
イモ 妹
イモガリ 妹許
イナツケ 云名付
イサムル カ 云迂中
イツヅラ 化一云つゞら
イヘノキミ 家主
イクサビト 士卒
イツスンボレ 徐傷
イトヨコ 再従
イクビ 項
イロコ 脳
イヅクリ 厨
イモ 妹
イロヨ 好女
イハケナキカ 幼稚
イモセ 妹背
イナツケ 名付
イサムル カ 迂中
イツヅラ 化一云つゞら
イヘノキミ 家主
イクサビト 士卒
イツスンボレ 徐傷
イトヨコ 再従
イクビ 項
イロコ 脳
イヅクリ 厨

癒

イモ 妹
イハケナキカ 幼稚
イモセ 妹背
イナツケ 名付
イサムル カ 迂中
イツヅラ 化一云つゞら

喪

イトコ 従兄弟
イヒボ 肱
イキ 息
イモガリ 妹許
イナツケ 名付
イサムル カ 迂中
イツヅラ 化一云つゞら

生死（イキシニ） 人の命ハ万事にいふなり生る事なし
隠居（インキヨ） 一遠
弥貴（イヤタウル）
賤（イヤシキ） 迷はるゝ 山賤に云ふなり

● 衣服

衣裳（イシヤウ）
伊賀袴（イガハカマ）
結帯（イタオビ） 姫娘の帯
素服（イロ） 喪服なり
襁褓（イムツキ） 同
纐纈（イトミ） 同
綟（イツイロイト） 同
糸（イト） 凡糸にてなすべし

● 食服

熬餅（イリモチ）
薯蕷粥（イモカユ）
臛（イリキ）
熬酒（イリサケ）
熬豆（イリマメ） 飛びくだけにはならず

● 器財

沙鍋（イリカハラ）
石鑿（イシキリノミ）
火爐（イロリ）
衝鏑（イタツキ） 征矢
鐏（イシツキ） 柄
發燭（イレビヤ）
碇（イカリ）
筏（イカダ）
甃（イリセ）
笊籬（イカキ）
汲桶（イツカケ）
下金（イモキン）
室（イヘ） 家也
韓車（イヨリクルマ）
鑪（イヨウカリ）
磨（イシウス）
鋳型（イカタ）
型土（イカタ）
模木（イカタ）
棒（イチ） 奥となし

勧 楠 椅子

い 座所

家 庵 粗壁 二三のかりそめ家面居る
二るよりかよりとも

北窓 板間 傍庵 長々く居ニ 岩垣 有り

岩根床 座布団 石畳 四ツ

い 山水

磴

嵯峨

岩鶴 岩屋

い 辺

泉 石 曲江 池 御 池 二ツ有ニ 猿猴

岸 板井 温泉 池鏡

滝 俳個 岩清水 一ツ有ニ面白キ 一茶亭

岩橋 造りたる 通ひ路ニ山越

い 生垣

乾海苔 ゆでたるを 干たるを

泰龜 イルカ 海豚 イルカ 海狐 ホセ 蛭 イシカニ 蛭江 イシカニ 龜劍
銳魚 モチ 鯛魚 イハシ 鯛魚 一ひきいうてもこれあり イルソシ 鯽 イルソシ 鮫魚 イスノウ
鯛魚 イロゴイ 不知魚 イサナ 車螯 イキノキカイ 文蛤 イヤガエ
龍虫 イタチ 犬一名一 成一 狗蠅 イヌコロムシ 豹 イスカ 蛸 イカガ
濕鬼 イヌコロムシ 音哮 イヌコ 蝸牛 イ 螺蛸 イナ
鶫鶇 イヘクビ 鶫 イビ 英鶫 イレクシヒトリ
鶫 イハト 鶫鶇 イレタキ 魚二名の魚 一 鷺鷥 イヨメ

稲和

岩茶 イハコケ 石葦 イハカヘ 石蒜 イハヤキ
衣裳の色の名の茶 イ 石蘚 イハクスリ
鴨腳 イチヤウハ 海髮 イキス 半膜 イノコツナ

稲 一名一称一 もののり 稲よりも二匁を稲苓山甲の称よりも稲の字を二面とりくらくし 稲より白き稲三升ゆくし

所名

一口 イモヲアラヒ 稲荷 イナリ 泉川 イヒセカハ 石泊 イシタ

石河 同
岩倉 同
岩国 同
岩田小野 同
岩屋 同

井手里 同
新熊野 同
斎院 同
板櫃川 肥州
石上 和州

岩余野 和州
率川 同
板蓋 同
磯之浦 同
岩橋 同

稲淵 同
飯守山 河州
伊加賀崎 同
生駒 同
泉杣 泉州

一谷 摂州
板那 隅州
板田橋 摂州
生田杜 同
磐手杜 同

岩室八嶋 芸州
五十鈴川 同
斎宮 同
伊坊嶋 同
一志浦 同

伊良胡崎 参州
笠縫山 三州
稲葉山 濃州
邑代 遠州
池田 同

入佐細江 遠州
一宮坂 遠州
岩本渡 駿州
磐城山 同
庵崎 同

石和 甲州
伊豆山 豆州
石原坂 相州
石橋山 同
稲瀬川 同

稲村崎 同
入間里 武州
不知哉川 江州
伊吹 同
石部 同

飯室 同
磯崎 同
伊香山 同
石根山 同
板倉山 同

伊香具 同
岩清水 同
伊波湖 同
岩間寺 同
入日岳 同

伊勢川 濃州
伊津貫川 同
伊香保湯 信州
石垣沼 上野
伊香保沼 同

一迫 奥州
磐井川 同
石提山 同
伊夫夜坂 出州
岩瀬渡 能州

五幡山(イツハタヤマ) 越前　伊波瀬野(イハセノ) 越中　生野(イクノ) 丹波　石禾(イサワ) 佐州　入佐山(イルサヤマ) 同

出石(イヅシ) 同　五十田狭(イソタサ) 雲州　沙也上山(イサヤマ) 石州　的野(イクハノ) 播州　播保湊(イホノミナト) 同

幸嶋(イラカシマ) 同　印南野(イナミノ) 同　石生(イハナシ) 備前　石濱(イレサキ) 備中　富山(イハヤサン) 同

者庭(イツト) 備後　稲井(イナイ) 備中　巌嶋(イツクシマ) 雲州　岩国山(イハクニヤマ) 周州　祝嶋(イハヒシマ) 同

石見浦(イハテウラ) 紀州　磯之浦(イソノウラ) 同　磐田(イハタ) 同　今来(イマキ) 同　妹嶋(イモカシマ) 同

妹背山(イモセヤマ) 同　岩田川(イハタカハ) 同　糸鹿山(イトカヤマ) 同　石代岡(イハシロノヲカ) 同　岩室(イハムロ) 同

稲見浦(イナミノウラ) 淡州　淡磯(イサリイソ) 淡州　岩木濱(イハキハマ) 頭州　伊豫高根(イヨノタカネ) 同　生松(イキノマツ) [illegible]

磯遊山(イソヘヤマ) 同　伊吹比売嶋(イキヒメシマ) 筑紫　岩屋山(イハヤサン) 同　流黄嶋(イワウガシマ)

糸廻峯(イトマハリノミネ)　鄙(イナカ)

● 雜語

古(イニシヘ) 二上古 古代なとゝいふよりしも古も二の用ゝ又古事 古語 などゝ古をよにいふ古ハ二句ちゝ 昔 よハ二句きゝらふ

往年(イニシトシ)　上珍(イニシヘノキ) 古今良也　向去(イツツヤ)　恒(イツモ)　早晩(イツシカ) 何の字二句云く

焉(イヅク) 二のちとはつきのちゝ以上天地にみ句云く　如何(イカヾ) 三おとゝくゝ念しいれいてハ三句去く　幾(イク) 何のそよれ付句と好よ

幾日(イクカ) 日次の日よ二句云く只の月 月八きゝ字　幾ヽ(イクラ)　幾許(イクハク)　幾人(イクタリ)

繁 煩多 / 柄 / 染色
指畫 / 煉 / 將
素 / 殘去 / 之徒
怖 / 懼 / 怠
墨 / 禁 / 乱
天令 / 安 / 卑
懼 / 嗜 / 嘘
令 / 戒 / 嶮
惰 / 努力 / 若痛 / 炊 / 苛

嘖 / 功 / 先 / 僧 / 剛愎
憤 / 一揆起 / 虜 / 豹 / 諸
吞 / 詐 / 不審 / 況
時勢 / 言盡敢不 / 所謂 / 通說
容 / 敢 / 愛 / 幼氣
納 / 慾陽月 / 集 / 斷歯 / 咄
三

熱（ネツ）　絛（ヒモ）　強警（キョウケイ）　縲（ルイ）
戴（イタダク）　懐（オモフ）　厭（イトフ）
陋（ロウ）　窕（フカシ）　投石（ナゲイシ）
一文字　七句ニもくひくきれ三句ニもくばくハ二句ニも　一切（サイ）
一様（ヨウ）　一徃（オウ）　一遙（ハルカ）
一曲一奏（ヒトカナデ）　一越（コス）　一聲（セイ）
一統（トウ）　一弱南千（ヒトムラノセンニン）　一弱ハ七句ニもくるるこゑのごとし　一所懸命（イッショケンメイ）

入石磯（イソヘノイシ）　泝（サカノボル）
躰（ミ）　酡（ヨヒ）　飲酒（イロノミ）
一緊（ヒトスジ）　一向（ヒタスラ）
一炊黍（スイショ）　一廉（カド）
一派（イチリウ）　一意（イチイ）

一劫（コウ）　吳（クレ）　仇（アダ）　讐（ムクイ）
逸俗（イツゾク）　北（ニゲ）　憩（イコヒ）
忽（タチマチ）　違例（イレイ）　違倒（タウレ）　吳竹（クレタケ）
違礼（イレイ）　位階（クライ）　石疣（イボ）　名所（ナドコロ）
逸興（イッキョウ）

之（コレ）　恕（ウラミ）
威光（イクワウ）　一分（イチブン）　徒（イタヅラ）　可（ベシ）

岩（イハ）　一切一塊一出二都ニ而ハ岩ト云ヘドモ磐ト書ク二ハ
石　二石亀石苔石等ハ石ト書ク石ハ三ノ内ニ
石（イシ）　石ハ三ノ内ニ
岩石（イハイシ）　石ハ三ノ内ニ　家風（イヘフウ）　名ハ三ノ内ニ

いろはに　大の字言葉
板（イタ）二　板わりが　今よりふ　付て不去　え只ハ二句さらく
今（イマ）の字　二句去る　言（イフ）　かるみふ事　糸竹（イトタケ）一笠縫一琴笛わと嫁ふ　軍（イクサ）一合戦
糸ハ両竹ハ三句さらく　一陣一軍
ふるく軍法なくへんバ被軍の是なく今ハ一合戦ゐらく　射（イル）　同　二
たくひろくへからず陣のゐ花ハ陣のかし
出月（イデツキ）二　入日（イリヒ）一夕日一夕附合　急（イソグ）二　色に一　生（イククタ）　生の字田のまゝ三句去　生死も色ろへ八
付てもゐらし　むすひて一　誠（イタス）の字三　不知（イサ）三之去ゐ　二句去　伊駒（イコマ）ゐ駒ゐも七句さらく　色入字
かるず
三句さらく　勇（イサム）二　猶預（イサヨフ）　月よみ体ふ　きれ五句　出葉（イデハ）
采色ハ六句

春㊞四季

正月
祝月（イハヒツキ）　海老飾（イセエビカザリ）　霞積（イヌ）　十之年（フグル）
伊都岐嶋祭（イツクシマヽツリ）　下亥日

二月
辛川祭（イサカハノマツリ）　上酉日　糸桜（イトザクラ）　風鳶（イカノボリ）　陽炎（イトイフ）　一糸に面し
乙鳥（イツチヤウ）　燕と同　飯蛸（イヒダコ）　伊勢檀（イセツハト）　芋植（イモウエル）

三月
石山祭（イシヤマヽツリ）　三日　一〓祭（イチヤウジマツリ）　五日　稲荷御出（イナリノオイデ）　中ノ午　石清水（イハシミツ）
臨時祭（リンジノマツリ）　中ノ午　斎杖（イスクトリ）　羊躑躅（イハツヽジ）

四月
稲荷祭（イナリマツリ）　上卯　伊勢神衣祭（イセカンソノマツリ）　十四日

六月

栗花落（イチハツ）　岩梨（イハナシ）　岩苺（イハブヂ）　えぞ蓼（エゾタデ）

家杜若（イハモトウツキ）　一松取（イキトウコウ）茅　一文字（コモヒル）

水田節会（イツカセチエ）　下地（シタ）　今年茶（イマヽヤツリ）十五日苺子（イチゴ）

飯鮓（イヒスシ）

忍冬飯（イミヅノヲハシ）　胴（イヲ）

蘭切（イラカル）　家（イツヽ）

七月

蜻蛉（イナツルミ）　稲虫（イナムシ）　蜻蛉（イナツルミ）　蜘蛛（イナツルミ）

雷（イナツヽ）　糸萩（イトハギ）　蜘蛛（イナツルミ）

蜻蛉（イナツルミ）　蜘蛛（イナツルミ）

八月

芋名月（イモナツキ）十五夜　稲垣（イナガキ）　芋茎（イモノクキ）　稲架（イナバ）

芋（イモ）　稲花（イナノハナ）

芋蜷（イモナヽ）　稲負鳥（イナヲヽセトリ）

芋虫（イモムシ）　稲子（イナコ）　生姜（イキヽヤウ）　糸蚯蚓（イトミヽズ）

蚯蚓（ミヽズ）　蛞蝓（ナメクヂ）　蛞蝓（ナメクヂ）

蛞蝓（ナメクヂ）　蛞蝓（ナメクヂ）　蛞蝓（ナメクヂ）

亀虫（イトヾ）　糸蚊（イトスヾキ）

稲負鳥（イナヲヽセトリ）　稲虻（イナフミ）

冬

九月

稲(イナバノクモ)の繭(マユ)もち
稲荷(イナリ)草(クサ)
一穂(ホ)の神(イナツカ)
稲妻(イナヅマ)
稲荷木(イナリキ)
稲遊(イナアソビ)
ねぶの木の花ちるころ
いとゞ暑し

十月

生玉祭(イクタママツリ) 九日
参詣(サンケイ)
参祭(サンサイ)
宮祭(ミヤマツリ) 十五日
の内
亥子(イノコ)
櫛子(イテフ)
毛刷(ケバケ)
楸葉(イヌガヤ)
楸(イヌガヤ)
黄蕈(イクチ)
色(イロ)づく松
色見草(イロミグサ)
色づく葉

十一月

射場始(イバハジメ) 十八日
一陽(イチヤウ)
忌明(イミアケ)の飯(メシ)
鯔頭指(イナノカシラサス)
辞儀(イサカハ)祭
上酉(イチノトリ)
凍(トウル)とれて
六通(ロクツウ)
弥陀(ミダ)のきゝふ
六坊(ロクバウ)
六斎(ロクサイ)
念仏(ネンブツ)
六字名号(ロクジミヤウガウ)

十二月

六斎(ロクサイ)
六斎日(ロクサイニチ)
おかつりと
云(イフ)もの
一行(イチギヤウ)
念仏(ネンブツ)
一行(イチギヤウ)の号(ゴウ)
法悦(ホフエツ)の境(サカヒ)
迷悟(メイゴ)

籠居　病人などのうめきこりなどいう句に柔かにうとうと分けて又若き男などの為にいう

◎人倫

訥匠（ろうしょう）冶人（もんじん）　六尺（ろくしゃく）　舂女（つきめ）　碓夫（うすおとこ）

◎食飲

餞餅（ろうべい）　蘆葅（ろくそ）

◎器械

瓏玲（ろうろ）　蓽纔（ろくろかよ）　鑪鎚（ろうばい）　鍛冶（かじ）　鑵（ろう）　漏斗（ろうと）　上戸（じょうご）　鍋（なべ）

◎居所

樓（ろう）　二重（にじゅう）　訥庇（ろうび）　訥寝（ろうしん）　舂屋（つきや）　碓屋（うすや）　竈（かまど）　炉（ろ）　囚人（しゅうじん）

◎水色

櫓（ろ）　二

◎植物

鹿蔥（ろくそう）　蘭草（らんそう）　蘆葱（ろそう）　蘆葦（ろい）

盧柑子（ロカンジ）　葉蓮（ハチス）し

ろ

勒魚（ロクギョ）　盧魚（ロギョ）　生熟

陸梧（ロクウカノ）　嬰毋（ロムヲ）ヲ云　六くま魚（ロクくまギョ）　鯉ノ色

驢馬（ロバ）　蠟蜩（ロウコウ）蛙とも

ろ

六波羅（ロクハラ）　所名

九足八（ロクロクソク）ノ名　形列

六宮（ロクノミヤ）　同

鹿蘭（ロクラン）し　同

六花（ロクカ）　同

鹿野苑（ロクヤヲン）　和列

春

ろ

三月　炉塞（ロフサグ）

夏

六月　盧橘（ロキツ）

六月令（ロクガツレイ）　四

秋

七月　六花（ロクカ）ノ名　九日

善薩池（ゼンサツチ）　山階（ヤマシナ）　木犀（モクセイ）　桂（カツラ）

鳥羽（トバ）　常盤（トキハ）　合六花（ごうのロクカ）

冬

十月 炉開

は

神祇

八幡大神 伊勢 宇佐 天津水 (ハシモトノ) 橋本明神 (ハシヅメノ) 橋詰明神 和 列

母上大明神 (ハカミノ) 母 波 筥崎大明神 (ハコサキ) 筥崎 一殿

波屋鷲明神 (ハヤブサ) 列 抜鉾明神 (ハツホコノ) 列

主師天神 (ハジノ) 雲 列 拝殿 (ハイデン)

白山権現 (ハクサン) 加 明 筥根山権現 (ハコネノ) 豆 別

走湯権現 (ハシリユノ) 奥 別

祝部 (ハフリ)

教王舎 (ハウワウジヤノ)

初午 (ハツウマ)

初穂 (ハツホ) 宮

は

尺教

坊官 (バウクワン)

花四 (ハナザウ)

法被 (ハツピ)

寝巻 (ネマキ) 浴衣 (ユカタ) 帷子 (カタビラ)

坊 (バウ)

法下 (ハウゲ)

辨松 (ベンマツ)

法談 (ハウダン)

法問 (ハウモン)

坊主 (バウズ)

辨天 (ベンテン)

宋音 (ソウオン) 辨 (ベン)

方丈 (ハウジヤウ)

破戒 (ハカイ)

法界 (ハウカイ)

法眷 (ハウケン) 勿神により尺教よりおし

法服 (ハウブク) こゝまで付てやります

法名 (ハウミヤウ)

法事 (ハウジ)

は 憲

ハツキヒキリ 玄計盟友 ハツカニ 恥通

ハナヨメ 花嫁 ハナムコ 花聟

ハツせイれ 初洗礼

は 玄常

ハナヨせ 庭奇 ハウれ 葬

ハカ 墓 塚よりもっとおもふさに云ふ

ハイウラ 灰占 ハイヘルハ 肺垂脈

ハナシ 一懐妊 ハウスヨナ 坊主意

ハツハコ 初舞 ハナれコナカ 離中

ハうきん 股切 ハクコウ 白骨

ハウシ 法師 ハカせ 博士 ハナノよモ 花友 ハカメノラト、 女芽 ハツシ 末子 ハス 蓮葉

は 人倫

ハクラク 伯楽 ハニモリ 掏守 ハンニヤウ 番匠 バンメ 番衣 ハヘカメ 外威 ハツシ 末孫 ハメラリメ 婦女 ハフリ 祝部 神主 ハイニヤウ 媒妁 媒人

ババ 祖母 ハチメキ 新和 ハカメヨヂ 従兄弟 ハシニ 孫子 ハラメ 孕婦 ハニメ 妾 ハイニヤウ 裨匠 表具師

庖丁ま　俳優　博徒　放火人　坊守
半額　忘年交　番衆

は　支體

顱　鼻　鼻茎　人中
鬢　歯　齦
鬢薬　脇　膜
髆　脚　肘

は　居所

破風　梁　庵
濱庇　寝所　向間
書院　柱　方丈

裏座敷各柱の中より

ま　山野

初潮ち　滝　畑
山路　山岳

は　水邊

濱（ハマ）　橋（ハシ）　橋姫（ハシヒメ）　放生會（ハウジヤウヱ）

濱荻（ハマヲギ）　泛宅（ハクタク）舟也　蓮臺（ハスノウテナ）又はちすのうてな　蓮（ハチス）　桔槹（ハネツルベ）

舸（ハヤフネ）

は　生類

鰣魚（ハイカミツラ）　鯊（ハゼ）　鮠（ハヘ）　鰣（ハス）　鱧（ハモ）

黄檣魚（ハナヲレコダイ）　鰚魚（ハラカ）　魴鮄（ハウボウ）　針魚（ハリウヲ）　魬（ハマチ）

鮞子（ハラゴ）　海蠃（バイ）　蛤蜊（ハマグリ）一名追乞貝ノ合 円葉貝又名　蟠龍（ハンリヤウ）未升天ヲ云

[illegible]鶏（ハタヲリ）　蠜螽（ハタハタ）　蟳母（ハンザフ）　蜂（ハチ）　露蜂房（ハチノス）

蜂蜜（ハチミツ）　蠅（ハヘ）　[illegible]（ハタコ）　蟻（ハアリ）　蠅虎（ハヘトリクモ）

尺蠖（ハカリムシ）　蠼螋（ハサミムシ）　斑猫（ハンメウ）　八角兒（ハツカクジ）又天牛ヲ云　羽風（ハフウ）凬ヲ云

鶻（ハヤブサ）　鷂（ハシタカ）　[illegible]（ハヤタカ）　鴿（ハト）一名[illegible]　鵓鳩（ハトノコ）

[illegible]（ハレデー）　鶺鷂（ハレタカ）　白鷴（ハクカン）　梟（ハクネドリ）　白鳥（ハクテウ）鵠ヲ云

[illegible]鳥（ハヽテウ）　駁鳥（ハクケイ）鶡ヲ云　博黍（ハクショ）鸒ヲ云　白鶴子（ハククワクシ）鷺ヲ云　白鷗鳥（ハクヲウテウ）鷗ヲ云

猩々 猿ノ類ニ
猿 猴 猴ハ猿ノ大ナル者ヲ云
獺 水獣ニシテ魚ヲ捕ル
狸 狐ニ似テ小ナリ
鼠 耳 草
鼠麴草 葉ハ艾ニ似テ白シ
文目生草 葉ハ艾ニ似テ白シ
紅蓼 葉ハ蓼ニ似テ紅ナリ
白蘞 蔓生ス
繍毬 花ノ形繍毬ノ如シ

植物

角蒿 葉ハ胡麻ニ似テ大ナリ
萊菔 葉ハ蕪ニ似テ大ナリ
蘘荷 葉ハ芭蕉ニ似テ小ナリ
款冬 葉ハ蕗ニ似テ大ナリ
大戟 葉ハ柳ニ似テ小ナリ
地膚 葉ハ柳ニ似テ小ナリ
返魂草 葉ハ紫蘇ニ似テ小ナリ
石蒜花 葉ハ韮ニ似テ小ナリ

萬萬 猿ノ類ニ
芭蕉 葉ハ長ク大ナリ
茉莉 葉ハ茶ニ似テ小ナリ
杜仲 葉ハ杜仲ニ似テ小ナリ
宝幢花 葉ハ蕎麦ニ似テ小ナリ

禽獣

早枝草 葉ハ柳ニ似テ小ナリ
晩炊 飛ヒ付ヲ云
白鷴 雉ニ似テ白シ
忘憂 酒ヲ云
催生菜 用ル者
茅萱 葉ハ茅ニ似テ小ナリ

幡(ハタ) 一ちらし 一八ちらし八三勾去 幟(ハタジルシ) 旆(ハタサヲ)
旁 八幡宮ハサてらかすす
寶惺(ハタホコ) 勒肺(ハラヘキ) 脛盾(ハイダテ) 鞴(ハギ) 刄(ハモノ)
笞刺(ハツサシ) 庖丁(ハウチヤウ) 鋏子(ハサミ) 剪刀(ハサミ) 波洛ノ具也
鋼鐵(ハガネ) 鉄線(ハリガネ) 針(ハリ) 一縫ま己ウ一 本れちり一 弭(ハシキウ) 弓
箭(ハヅ) 弓 韃(ハルビ) 屧(ハダツケ) 馬(バ) 韉(サン) 蹀革(ハナガハ)
絆縄(ハヅナ) 笭箵(ハナカタミ) 鐃(ハネ) 盤(バン) 鉢(ハチ)
拂塵(ハヘハラヒ) 寶鐸(ハウチヤク) 撥面(バチメン) 博攪子(ハウケイシ) 双六ノ 采ヲ云 秤(ハカリ) 一てん びん一

ちくさ一まんてんぐ と此内より 衡(ハカリメ) 錘(ハカリノオモリ) 銀銻(ハイブキ) 鉋(ハツ)
方祓(ハウキヨ) 桂云 輕粉(ハラヤ) 纂毛(ハケ) 刷毛也 夾箱(ハサミバコ) 白楮紙(ハクチヨシ)
判紙(ハンシ) る肝石(ハカンセキ) 硯 端込(ハシハミ) 札などの 蝿拂(ハヘトリ)
箒(ハヽキ) 一ちりとり一 一るまぼうき一 蚕蓋耙(ハナシマグワ) 飯籠(ハンキ) 飯銅(ハンドウ) 匜(ハンザウ)
箸(ハシ) 一ろそ火ばし一 まるばし 一だしまるばし一 杯笄(ハシカゴ) 方張(ハウチヤウ) 鋼(ヨツテ) 織機(ハリクロ)
弗箭(ハツブリ) 枚木(バイキ) 橋(バレ) 枚木 棧(ハタ) 一ろさかり いかし一 鼻摘(ハナツマミ)
串刀(ハシデウ) 撥(ハゴ) 挿鳥 望子(バウシ) 酒簾也 撥濡(ハネ) 須子(ビヤウ)ノ

耳巡ノ扇　笘一名ヲ一ニ云ク　筆書入　指一ノ人ニ

は　雜語

葉子　走回　早俗　速

羽向谷　勵　齒怒

行城　咬牙　噬　嗢

衾　啗　匍匐　齩ル

單　入　扈

跋立　改　反　翻　奚　驟

砂含鞠　餘　駑　駈　瞰　擲

這ク許　鼻突　劇鼻　酸嚊　憚

鞠鼻　拘子　洛人ト　働

椀ノ　眶　将抑　徨

碗　打　撮打　運二ウン二　裸ル　徨

混　荏苒　映　瞶　放　憨一恥辱

噎ル　駒　牛馬　珈ル

剔取　扳作　朔矢　發矢
矧矢　審矢ヲ　發矢
弛弓弦　張弓ニ弓玄　箙幕ノ細
刻首　掾首　劉鉛布
就廐　帶太刀
葬　針　幅布　端
脫色　馬金ノ　冗頭
計　量
邊　汁田

耳器　交　捩　挾　彈
饗着　朝宗　育　胎　孕
着為ニ云ニ　省　烈　儲
瘦病　妖　白痴
腫　彼家
贓　敍下
辭ク敬　萬機　沸艾藉　傍若無人　波旬
發ル　博學　仿佛　繁昌　美犬　俳徊　援羊君　配流ス人

判断（ハンダン）　心（ココロ）ノ文字

放逸（ハウイツ）　破滅（ハメツ）

廢衰（ハウビ）之具（ソナフ）　廢美（ハウビ）一本ニ作ル

端（ハシ）　三ノ字ノ上ノ一点ヲ略ス

遠（ハナル）　三

謀（ハカリ）　一ノ下ノ一点ヲ略ス

配剤（ハイザイ）　飽食（ハウショク）

向背（ハイ）　媒介（バイカイ）

報謝（ハウシヤ）

葉ハ竹ノ葉ノ字ノ上ノ一点ヲ略ス　門葉ニ句ヲ絶ツ

詞ヲ分テ二句ヲ絶ツ

端ハ山ノ端ヲ指テ云ヘリ　七句ヲ絶ツ

端（ハシ）　二句ヲ絶ツ

端居（ハシ）　二句ヲ絶ツ

梁（ハリ）　二句ヲ絶ツ

始（ハジメテ）　三初ノ下ノ一点ヲ略ス　二句ヲ絶ツ

時（トキ）ニ　二句ヲ絶ツ

計（ハカリ）　七句ヲ絶ツ

忘却（ワスレサル）

ここ狩ハ狩ノ字ノ上ノ一点ヲ略ス　二句ヲ絶ツ

林（ハヤシ）　三

一ノ下ノ一点ヲ略ス

物（ハツモノ）　三

場（ハバ）　三

離（ハナレ）　一　羽ノ字ノ上ノ一点ヲ略ス　四

羽（ハネ）　一　羽ノ字ノ上ノ一点ヲ略ス　四

羽織（ハヲリ）　一胴服一名陣羽織

帛（ハクヒ）　一疋ノ字ノ上ノ一点ヲ略ス

原（ハラ）　一

袴（ハカマ）　一

誹諧（ハイカイ）　俳ヨリ書ヲ誹ヲ用ヒ

ヒ作ル

数句切字

これ　それ　そう
よ　の　ぬ　おんぬ　ふのぬ　ふの　次条書来　主意　やく
いさ　そ　つ　らん
なら〳〵　何　哉　れ　いふせん　そと
ト云

右第一句切なるそれ指ものゝ外なれ指ものゝ内
そら〳〵は投句ていふ例句ごとく心得べし

句数

●春秋ハ三句より六句まで　●秋日ハ秋日雨ハ六句　●夏ハ二句より三句まで　●雑ハ六句より三句まで　●神祇ハ一句より三句まで　●哀傷ハ二句より三句まで　●述懐ハ一句より三句まで　●人倫ハ一句より三句まで　●旅ハ二句より三句まで　●夜分ハ一句より三句まで

さること三句隔べし ●山類 ●水辺ハ同し 去るに ●天象ハ一句より二句去て嫌ふことさること二句
隔べし ●聳物ハ一句より二句まで嫌ふべし ●降物ハ同し 去るに
●植物ハ一句より二句去て嫌ふことさること三句隔べし ●旅ハ一句より三句去て嫌ふべし
木と草とかはりてハ二句隔べし
さること三句
隔べし ●行幸一句より二句までは嫌ふべし ●生類ハ一句より二句去て嫌ふべし
さること二句隔べし 虫と魚鳥と獣とは各別なり ●時分ハ一句嫌ふべし
てハ二句隔つべし さること二句
国の名 名所 舎類 薫物 支族 火類 衆類ハ
二句嫌ふべし
さること二句

千載可嫌也
なくとも ●山類 雲ノ峯 山鳥 ●植物 草外
名所 家の風 家来 ●生類 玉子 野の蝶
●名所 花の浪 紫衣
うかしの類不可嫌其余ハ名のごとし新之

二句可嫌也
さるべし ●生類(イケル) ●家(イヘ)の気 ●衣類 絹(キヌタ) ●音に色

葦表之島

おやこのれん　おやこ文字

三句可挿事

そこなて・同字・秀の字・今字・新生

所帯家つゝや

ふしぬきひら文字　ひら文字

みな二ツ

同季・紙子もの・袖なし・衣・衿・前・裏・私・用・私・洞・煙

ふしぬきひら

七句可挿事

石菖・一と一・ちとひら

ゆり・伊勢・源氏・御ともだち・笹竹・坐よ寺

別よふ・紅葉　二のもみぢ

面と可挿事

佛 ホトケ
経 キヤウ
看経 カンキン
門 カド
門口 カドグチ
妹 イモウト
幸 サイハヒ
祈 イノル
祈禱 キトウ
祈願 キガン
祈念 キネン
祈誓 キセイ
祈請 キセイ
祈禱師 キトウシ
祈願所 キガンジョ
祈念所 キネンジョ
祈誓所 キセイジョ
祈請所 キセイジョ
祈禱所 キトウジョ
祈禱寺 キトウジ
祈願寺 キガンジ
祈念寺 キネンジ
祈誓寺 キセイジ
祈請寺 キセイジ
祈禱札 キトウフダ
祈願札 キガンフダ
祈念札 キネンフダ
祈誓札 キセイフダ
祈請札 キセイフダ
祈禱文 キトウブン
祈願文 キガンブン
祈念文 キネンブン
祈誓文 キセイブン
祈請文 キセイブン
祈禱書 キトウショ
祈願書 キガンショ
祈念書 キネンショ
祈誓書 キセイショ
祈請書 キセイショ
祈禱料 キトウリョウ
祈願料 キガンリョウ
祈念料 キネンリョウ
祈誓料 キセイリョウ
祈請料 キセイリョウ
祈禱師 キトウシ
祈願師 キガンシ
祈念師 キネンシ
祈誓師 キセイシ
祈請師 キセイシ
祈禱所 キトウジョ
祈願所 キガンジョ
祈念所 キネンジョ
祈誓所 キセイジョ
祈請所 キセイジョ
祈禱寺 キトウジ
祈願寺 キガンジ
祈念寺 キネンジ
祈誓寺 キセイジ
祈請寺 キセイジ
祈禱札 キトウフダ
祈願札 キガンフダ
祈念札 キネンフダ
祈誓札 キセイフダ
祈請札 キセイフダ
祈禱文 キトウブン
祈願文 キガンブン
祈念文 キネンブン
祈誓文 キセイブン
祈請文 キセイブン
祈禱書 キトウショ
祈願書 キガンショ
祈念書 キネンショ
祈誓書 キセイショ
祈請書 キセイショ
祈禱料 キトウリョウ
祈願料 キガンリョウ
祈念料 キネンリョウ
祈誓料 キセイリョウ
祈請料 キセイリョウ

一面八句　井筒 長教 妻 女 遊君 故人 名所 春月 雪 秋 七句目 月 花

一二ノ面四句　十三句目 月

一二ノ面四句　十三句目 月

一三ノ面十四句　二ノ面目か

一名残面四句　二ノ面目か

一裏十句　十句目 月 秋　十三句目 花

一三ノ裏四句　初折目か

一三ノ裏十四句　初折目か

一名残裏八句　七句目 花

一百韻之物おもなるの折ふしの入りうるおほ

●歌仙之法

一面六句 句月月 一裏十二句 句月月秋
句月
花

●源氏之法

一歌仙之物折之次第面十二句 十二句月 裏十二句 哥仙物おもて
山一おもて歌仙よりくらくなる 裏くりかへし

●千句之法

一發句十句之 四季の發句
秋三句 ●冬三句 ●春三句 ●發二句

●夢想之法

一百韻ろう發とよなせる 禁句くるの下の句と
ろうろう叶ハ狐と発句のうしろ句数百句にめく

●本式之法

一面とナウリ くろおくの裏ところ
そのロ枝のそれぞれ

同字が吟

香月に毛 雁渡よ 波 泳隠よ 隠れ代よ 代々木 冬ノ月 関白て 雲
ヨコヒ 初よ 初 続く来て 巣 朝よ 到着
そしてうつくしい作にくるくる
太初のようあるものとり書分けるくれ代枝から

そして代くねりにゆくれと気知りて笑ってそうして
ちょうちょうと奥よ動くい師代とあるくちょうて
い通りそうちょうはのくれ

旧 所名

別列 月 波羅蜜
月 物枝
月 羽束師
月 鳴峯
月 萩野ノ上野
日 花山
日 萩戸
日 作杜
日 栗生

長岩 又袖解カ羽翼山 勢州
般若坂 同州 吐田
泉池 同州 蓮池 同上
土生 泉州 すま山 同上
蜂巣る 同上 杜部 同上
走井 同上 花垣山 同上
羽束 紀州 物洗 紀州 八重山 勢州 木谷 勢州
同州 羽束山 同上
同上 土師 同上
勢州 春野 同上
泉州 蕃る 江州
同上 八相山 同上
同上 同人 丹後

早川 勢州 翁根 豆州
泉田 武州 博多 同上
早鬼里 薩州 花 筑前
花瀧 同上 湊名物 同上
祝人 上野 伯耆 又毋素作
羽丹生 越中 二十日市 奥州
走湯 同上
箱根 同上
孫州 花苑山 三州
遠州 橋本宿 同上
擂磨 又行方作
蝉関 奥州
蓮浦 名寄カ 又行方作 細呂木カ 細呂木ハ細呂木ノ誤カ

正月

●四季

初春月（ハツハルヅキ）　初空（ハツソラ）　初霞（ハツカスミ）　嵩圖（ガヅメ）

羽子板（ハコイタ）　寒詣（カンマヰリ）　破魔弓（ハマユミ）

初鴉（ハツガラス）　初名取（ハツナトリ）　初荷（ハツニバ）　初茜（ハツアカネ）

初髪（ハツカミ）　初髷（ハツマゲ）　初日（ハツヒ）　初富士（ハツフジ）

春永（ハルナガ）　春浅（ハルアサ）　二十日正月（ハツカショウガツ）

二十日團子（ハツカダンゴ）　初夢（ハツユメ）　万歳楽（マンザイラク）

三十三間堂通矢（サンジウサンゲンダウトホシヤ）

二月

穀精（コクセイ）　春雪（ハルノユキ）

初午（ハツウマ）　午日初稲荷詣（ウマノヒハツイナリマヰリ）　春鶯（ハルウグヒス）　白魚（シラウヲ）

蜂巣（ハチノス）　初雷（ハツカミナリ）　初午（ハツウマ）

花待（ハナマチ）　初桜（ハツザクラ）　初燕（ハツツバメ）

防風（ボウフウ）　蓮蕗（ハスノヨホロ）

花見月（ハナミヅキ）　麺類繁昌（メンルイハンジヤウ）　祇園会（ギヲンヱ）

花乃宴（ハナノエン）　花の滝（ハナノタキ）　花の雲（ハナノクモ）

三月

花乃粧　花鳥　花のえと　花の下

花の匂ひ　花房　花辮（ドウ）　花の輪

花の骨（ホネ）　花園　花畠　花の窓

花の姿　花吹雪　花のさかへ　花の風

花の色　雑　花衣　花のまへ　花の枝　花皿　花の人

花の里　花籠　花入　花の袖　花車　花のむしろ　花の帯

花の代　花の車　花のしろ　花結ひ　花笠

花の宿　花筵　花の都

花の踊　華花（ハナヤカ）　花ぐし　飛花

落花　花の縁　花ぬすびと　花ちる

花守　春雨　春の錦（ナゴリ）　春の限　春の情　春の緒

春のくれ　春のゆく　春をしたふ　春の日くれ　いくかのはる

夏

四月

卯の花月　花橘

花俵（ハナ）　たとへ　五月　花の

六月

梅月（バイゲツ）
白槿花（ハクキンノハナ）
蠅（ハエ）
麦秋（バクシウ）
藕蔕（ハスノワカミ）
鼠再生（ハツカネズミニモ）
蜻蛉（トンボ）
蜘蛛（クモ）
蚊（カ）

七月

熹暑（キシヨ）
初秋（ハツアキ）
花炮（ハナビ）
芭蕉（バセウ）
鳩吹（ハトフク）
八月朔（ハツキツイタチ）
葉月（ハヅキ）
花野（ハナノ）
白露（ハクロ）
初嵐（ハツアラシ）
萄虎（ブドウトラ）
初雁（ハツカリ）
萩（ハギ）
薄鶉（ススキウヅラ）
初潮（ハツシホ）
萩露（ハギツユ）
初鴈金（ハツカリガネ）
櫨（ハゼ）
八朝（ハツアサ）
花薄（ハナスヽキ）
白露節（ハクロノセツ）
筥湊（ハコサキ）
服忌（フクキ）
初鮭（ハツザケ）

六月

麦秋（バクシウ）
蕷蔕（ハスノワカミ）
鼠再生（ハツカネズミニモ）
蜻蛉（トンボ）
蠅（ハエ）
牡丹（ボタン）
花柚（ハナユ）
蛍（ホタル）
蚊遣（カヤリ）
蓮（ハス）

七月

秋天（シウテン）
秋の秋（アキノアキ）
鶉（ウヅラ）
亀虫（カメムシ）
蜘蛛（クモ）
蚊帳（カヤ）
蚊遣（カヤリ）
蓮（ハス）

四月

初塩　初鮭　初茸

椿　楓葉節　九日　婆利女祭　六日　宮町ニテリ　橙木

冬

十月　初霜　初雪　初氷　初時雨　報恩講　初雪　初雷　初霰

十月　神祇　初深雪　初鶏

十二月　春待ノ月　春待ノ遊　羽子板突　早乙女

神祇

新田吉大明神　別ニアリ　丹生明神　紀列

二荒山大明神　下野　西条弥明神　紀列

新井明神　丹波　途幣姫明神　石列　仁壁明神　同列

榆山明神 末社 通志明神 摂社 雷電明神 壹坟

若宮

燎 執具 并紙をあくる事 二句あり 名の数一貼ノハヤニ十十別ス 幣

入道 入定

仁 尺教

仁 忘

錢并 忠厚護 裝束ヲ改

影杖一 二世ノ契 幃 自至 錦木立

仁 人倫

人支 女房 入乃 日 人氣 日

仁 支体

毛 人中 厄

仁 居所

遊 三内一声ニシテ宮ヲ居トスルニ非ズ 在式ニ見ユ 社ヨリ我許の内ヲ指ス 在宮面ヲ指ス

女院 人倫 女御 日 人間 日

ものよめすをつ
かずをとるこ面とをよ
ニバ 一ばるーぜるーと
場 後ろをハをかして不
二階

● 生氣

人參
綿實
雞
鵝 蚰蜒 蜒蚰ともニ
蝙蝠
八耳蟲
鷄 一名ニ句ろく 形ハ鷄ニ似テ尾ニきしの
鷄ノ雜 ろ辺く湖の魚ニすんでふ者

漆 ろ此字ニ二句ろり
ろ辺よめりす
并ニイコヤ
鼈鼈
彩鼈
鼈鰌
蜥蜴
鮫
蓼蟲
鈴羊
脊鈴
鼠毛ろ

加蘿蔔
菌

● 桂物

若菜
北綿
百稜菜
肉桂

● 食類

醋
濁醪

韮
丹參
恐凌草
接骨木
榆

蒜
白芷草
麥門冬ともニ云
蘆竹

器財

車輿

雑語

椅（ニヒボウ）　附弓（ニギリ）　丹土（ニツチ）　阿膠（ニカハ）

蒹葭（ニコウカ）　冷咲（ニカワフクニ）　雄約（ニコヤカ）　亮直（ニスクナヲ）　勃画（ニヒトヘ）

綢繆（ニシルヘ）　一辺（ニシルヘ）　拘（ニギル）　駁（ニキワヒ）　辛尓八（ニワカ）

彩（ニ井）　二杉（ニ）一句（ニ）香（ニカヲル）　芬芳（ニホヤカ）　純（ニアツシ）　純深（ニアツシ）

弭（ニヨロヒ）　矛（ニホコ）　如犯（ニヨロヒ）々々　二中（ニアヒ）不定　柔和（ニウルワ）　錦（ニシキ）

（ニシルシ）二ツ巴（ニアフヒ）　出（ニイ）有（ニアル）ハ　丹（ニ）一丹（ニ）杉（ニ）ときゝ〻朱（ニ）七匁（ニホ）　湖（ニミヅウミ）

彩墨（ニ井バリ）　書（ニカク）

春（ニハル）　四季

二宮大祭（ニノミヤタイサイ）　禁中八弐（ニニカニド）　通寛（ニツウカン）

二王会（ニニワウエ）　二月（ニ）

二月（ニ）　二月（ニ）別（ニ）　温盥（ニユアミ）　蜷（ニナ）

蒜（ニヒル）

雛（ニヒナ）人形

三月　彩菜摘（二井クヲツム）　椿（二ハサクラ）　桃（ヲ以祭ルヲヨシトス）

夏

四月　日光祭（ニツタフニツリ十七日）　煮酒（ニザケ）

六月　葵冷（ニヒヤシ）　茗椀（ニムノ）　蒜乃根（ニンニクノネ）

秋

九月　彩綿（二井ワタ）　一ツ宛（ヒトツヅヽ）　弥ヶ

冬

十月　彩掌茶（二井タナノニツリ）　中卯日禁中ハ不ル（ヲヨシ）　彩玉津嶋（二井タマノニツノヲ）　火焼（ヒタキ）　十三日

十二月　荷花（ニザキ）　五日

祇祇

（ほ）

火憑（ホノヨリ）之明神　和列　弼屋（ホツヤ）明神　和列

保久良（ホクラ）明神　板列　法花堂（ホツケノミタウ）八幡　江列

穂積（ホヅミノ）明神　日上　穂見（ホノミ）明神　甲列

穂積（ホヅミノ）明神　内列　稲荷（ホクラノ）明神　泉列

星川（ホシカハノ）明神　分列　槲（ホノキノ）大明神　位列

祠堂

法衣

法衣

僧一ぶつ一ぼさつの名をとなへ一
法華経 一類同之

袈裟

布袋 一人僧こゝろゑび布と作れ
其字ニ写ス

梯子

猩猩

蓑傭

閃屍 ナシ

墓所

人偏

北堂 母ヲ云

明衣

杞人 一月 几又 一月

不浄 日法室仮用

本道

北面 人偏ヨ

支体

頬 一名ほゝとも

胞

頤

髯

仕

脛 一名すねとも 一傘のひ
俗よれひ一

脛

(ほ) 扉（ホンドノ）
(ほ) 歩檐（ホエン）長き廊下
(ほ) 山乳（ホラ）洞（ホラ）二名よ一
(ほ) 墮山（ホンイカキヤマ）
(ほ) 蓬萊（ホウライ）山水の形
(ほ) 勃海（ボッカイ）
(ほ) 墅（ホリ）
(ほ) 怳（ホノ）〻として一見の如し
(ほ) 檣（ホバシラ）
(ほ) 生数
(ほ) 寶（ホウノナクノ）

(ぼ) 鰒（ボラ）
(ぼ) 石決明（ホヤガイ）
(ぼ) 鳳凰（ホウワウ）
(ぼ) 匹鳥（ボウテウ）

(ぼ) 柔魚（ホタテイカ）
(ぼ) 車渠（ホタテガイ）
(ぼ) 鵬（ボウ）
(ぼ) 杜鵑（ホトヽギス）一名ほとゝぎすとも云
(ぼ) 畫眉鳥（ホンミロ）
(ぼ) 菩提鳥（ボダイテウ）
(ぼ) 蛍（ホタルビ）二名ともに夏の辺よりでてきたる
(ぼ) 蠑螈（ホイモリ）
(ぼ) 鯆魚（ホイヲ）
(ぼ) 梭尾螺（ホラノカイ）
(ぼ) 蜂（ホバチ）
(ぼ) 鰻（ホレウナギ）
(ぼ) 對鴛（ホシドリ）
(ぼ) 肥虫（ボウ）
(ぼ) 悦哉（エツサイ）鳥

(ぼ) 牡丹（ボタン）一名ふかみぐさ 一名ぼうたんは雅人二の目の如し
(ぼ) 幽蘭（ホクラン）
(ぼ) 李夏草（ホトヽギスサウ）
(ぼ) 石鄧（ホドヅノ）
(ぼ) 風仙花（ホウセンクワ）
(ぼ) 酸將（ホウヅキ）
(ぼ) 菠薐草（ホウレンサウ）
(ぼ) 鼠麹草（ホソコグサ）
(ぼ) 佛耳草（ホトケノミヽツメ）

白英 盆氣草 蔓休 莙 朴木 衲る藻
末瓜 菩提樹 蒲葵 濕竹

(土) 器材

絆一名ハ牝乙一 布巾 一名ハ手ぬぐひ 盆 杯 缶 木刀 刀よわ細く而とがるもの
杯 雲楷 盆 鐘ノ金 風味 反古 焙烙 驅
帆 釘 本復 ねぢくれたるくぎ 綣

小銅 帽子 ものをおほふもの

(土) 食飲

餑餑 法論味噌 ハ教ふるあり 脯

(土) 雜語

慾 大小 二 忝 節 朕 我

(土) 器財

簪 程 朗 彫 略 俗 おごるもの 欲 髣髴 七

施（ホドコス）　糺（ハカル）　光

綻（ホコロブル）　二

數（ヨミカズ）

發（ホロブル）　事（コト）

崩（ホウギョ）　御

奉（ウケタマワル）　加

詔（ミコトノリ）　勅（ミコトノリ）

星（ホシ）　一文一甲（星月夜ノ事ナリ）

曰（ノタマワク）　ここにおよんで

乳（チ）　牛　吠（ホユル）　犬

乾（カワク）　二（ニ）子（ネル）　二（ニ）んもにの（ニ）

縫（ヌウ）　針　致（イタス）　逆（サカラウ）

梵（ボン）　語　本（モト）　邦

翻（ヒルガエス）　澤

點（ウツ）　黒（クロ）

梵（ボン）　二

謀（ハカリゴト）　判

惱（ナヤム）　亂

奉（タテマツル）　之

窮（キワマル）　口

朋（トモ）　友（ガ）　乱（ミダル）　然（ル）

蜂（ハチ）　起

卜（ウラナイ）　筮

腎（ジンノ）　臓（ゾウ）

於（オイテ）　是（ココニヨリ）　乎（テ）

春（ハル）　正（ショウ）　月（ガツ）

蓬（ヨモギ）　萊（ライ）　餚（サカナ）

秋（アキ）の末（スエ）て餚（サカナ）と（ト）は（ハ）

そ（ソ）くさ（サ）なえ（エ）ぬ（ヌ）し（シ）

行（ユキ）さ（サ）れ（レ）かゝ（カヽ）るあ（アル）ま（マ）田（タ）ゐ（ヰ）ぢ（ジ）

申（サル）楸（ヒサギ）花（ハナ）　ぬ（ヌ）く（ク）　桂（カツラ）　よ（ヨ）ろ（ロ）こ（コ）ぶ（ブ）

星（ホシ）　鳥（トリ）

三月（サンガツ）

桃（モヽ）　夭（ワカシ）

法（ホフ）　華（ケ）　會（エ）　日（ニチ）

三月（サンガツ）

郭（クワク）　公（コウ）　菓（クワ）

木（モク）　瓜（クワ）　花（ハナ）

四月（シガツ）

杜（ホトヽギス）　丹（ボタン）

屋（ヤ）　ノ（ノ）　中（ウチ）　ノ（ノ）　分（ブン）

杜（ホトヽギス）　鵑（ケン）

子（ネ）　出（デ）　ヲ（ヲ）　子（ネ）　フリ（フリ）

分 雪杉（ホタル） 野面の雪六月第一番一夜ふそ
二番又一夜ふそて三夜ふそ降ふりし

奇 千飯（ホレイイ） 通明寺

秋

七月 星祭（ホレマツリ） 七月 星合（ホシアヒ） 是八字ニ当ル

盆供（ボンク） 盆実入（ボンノハイリ） 仲分 十六日

木瓜実（ボクワノミ）

ボサツ祭（ボサツマツリ）

酸漿（ホウヅキ）

穂蓼（ホタデ）

星月夜（ホシツキヨ） 月ノ二十五日

分 雪杉（ホタル） 野面の雪六月第一番一夜ふそて
二番又一夜ふそて三夜ふそ降ふりし

奇 千飯（ホレイイ） 通明寺

秋

七月 星祭（ホレマツリ） 七月 星合（ホシアヒ） 是八字ニ当ル

盆供（ボンク） 盆実入（ボンノハイリ） 仲分 十六日

木瓜実（ボクワノミ）

ボサツ祭（ボサツマツリ）

酸漿（ホウヅキ）

穂蓼（ホタデ）

星月夜（ホシツキヨ） 月ノ二十五日

九月 名ふ知らぬ虫 鳴く

菩提子（ホダイジ）

冬

十月 法勝寺（ホッショウジ） 大衆舎

十月 星供（ホシノクヨウ） 粟

椹（ホド）

冬 十月 法勝寺（ホッショウジ） 大衆舎

十月 星供（ホシノクヨウ） 粟

椹（ホド）

ホラカヒ 洞峠 像 列 菩提山（ホダイセン） 和 列 保良（ホラ）江 列 細江（ホソエ） 杉 列 星野（ホシノ） 三 列

ホラカヒ 洞峠 像 列 菩提山（ホダイセン） 和 列 保良（ホラ）江 列 細江（ホソエ） 杉 列 星野（ホシノ） 三 列

細呂木(ホソロキ) 加列　法華山(ホツケサン) 播列　星川(ホシカハ) 紀列　星崎(ホシサキ) 尾列　蓬萊山(ホウライサン) 日上

堀兼井(ホリカネノヰ) 武列　星月夜(ホシツキヨ) 相列　穂坂(ホサカ) 甲列　發心門(ホツシンモン) 紀列　細谷川(ホソタニカハ) 備中

〔ヘ〕神祇

平群大明神(ヘグリノ) 和列　日置明神(ヘキノ) 若列　幣多明神(ヘイタノ) 越お

邊津比咩明神(ヘツヒメノ) 登列　部多明神(ヘタノ) 豆列　別火(ベツクワ)

幣帛(ヘイ) 一ぬさ一 みてぐら　廟(ベウ)

〔ヘ〕人教

弁才天

〔ヘ〕人倫

辟陽候(ヘキヤウコウ)　苗裔(ベウエイ)　弁慶(ベンケイ)

〔ヘ〕支體

無名指(ベニツケユビ)　臍(ヘソ) 一糸のへそ一　臍帯(ヘソノヲ)

〔ヘ〕居處

部屋(ヘヤ) 一　戸(ヘ) 家と　屏(ヘイ)　竈(ヘツイ)

● 生飲

蛇（ヘビ）穴ヨリ出ル二月ヨリ巳ノ時ヨリ穴ニ入ル八月

除蠏（キカウ）格子（カウ）豹（ヘウ）

● 梔花

紅藍花（ニノハナ）茎（クキカヅラ）百部（ビヤクブ）

紅蓼（タデ）鼠（ネズミ）薑（カミ）

● 含歎

蒂（ヘタ）

● 氣鬱（ヒリムシ）

馬（ムマヘン）

● 田父（クワイカヘル）

犍（ウシヘン）

● 地蘆（ビワイチゴ）八月ヨリ十月ニ取ルヨシ八葉ノ如シ

綠豉（ミヅクキ）七月ニ取ルヨシ

● 閙水鳥（イスイテウ）

猪（イノシヽ）

● 米飲（イイン）ヲモニ

分餅（キモチ）

● 爲我

艑（ヘビキ）舟（フネヘン）

艑（ヘビキ）一ニ舟ヲ以テ作ル

● 雞卵

可（ベシ）二用ユ

殼（カラ）ハ竹ノ平（タヒラ）ニ家ヲ作ル

● 繫蓋（カン）

● 砌（ベウ）下（シタ）丁釘（クギ）ノ如ク比（ヒラ）一ニ寸ノ間ニ一ツ

● 足（アシヘン）

● 足（アシヘン）

● 梔（ヘギ）子（ヒ）

梔（ヘギ）一ニ名ケ一ニ巵（ヒ）子（シ）ト云フ

● 梔粉（ヘギノコ）

● 表補（ヘウホエ）絵

● 標紙（ヘウシ）

● 豕（ヒノコ）

● 秉燭（ヘイソクノ）

● 足（アシヘン）紘（ヒモ）

● 雞卵

可（ベシ）二用ユ

● 筐（カヘル）

筐（カヘル）ハ竹ノ平（タヒラ）ニ家ヲ作ル

● 減（ヘル）

減（ヘル）ハ竹ヲ以テ二重ニ作ル

批（ヘイ）　折（セツ）

返事（ヘンジ）　一ト云ヒ下ヲ略シ二句ニ云フ

敝屈（ヘイクツ）　反閉（ハンペイ）　天ヨリ始メ家ノ内ヲ閉ル事ヲ云フ

弊吾（ヘイゴ）　弁口（ベンコウ）　蘭（ラン）一カクトモヨム

蔑（ベツ）ク　別格（ベツカク）　壁（ヘキ）　立ト云フ

変改（ヘンガイ）　修（ヘキ）書（ショ）

変（ヘン）ノ字ヲ七句ニ云フ

過（アヤマチ）ト過（アヤマチ）　三句ニ云フ　悔（クヤミ）ト過（アヤマチ）　二句ニ云フ

下（クダ）ル　降（クダ）ルト云フ　二句ニ云フ

諫（イサメ）　訝（イブカ）シ

平生（ヘイセイ）　平（ヘイ）金（キン）

参（サン）詣（ケイ）　預（アズカ）ル

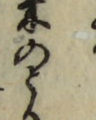
片時（ヘンジ）　剽軽（ヒョウキン）

瘭疽（ヒョウソ）　水瘡（ミナイボ）　吐沫（ツバキ）

所名

純村（スミムラ）　江（エ）　甲（コウ）

別（ベツ）　逸見（ヘミ）　別（ベツ）



祢宜（ネギ）

豊受大祢宜（トヨウケノダイネギ）　度会（ワタライ）　延経（ノブツネ）

別（ベツ）　都合（ツゴウ）　別（ベツ）　祢宜（ネギ）

戸隠神（トガクシノ）　信（シン）　仁礼（ニレ）

別（ベツ）　嶺（ミネ）　神（カミ）

鹿（カノ）　三（サン）　徳（トク）

別（ベツ）　調（ドウ）　掬（キク）

(七) 二人数

東堂（トウダウ）
河辺（トンベ）
頼写（トンシヤ）

(八) 忘

嫁（トツグ）

(九) 無常迷悵

新（トキ）
徳叔（トクシユク）
楚揚（ソヨウ）

斗藪（トソウ）ハ
搭臥（クツテウ）一

独話（トツコ）
讀誦（ドクジユ）

鳥部山（トリベヤマ）

没世（ボツセイ）

(十) 人倫

殿原（トノバラ）

禽（トリ）

同士軍（ドウシイクサ）

舎人（トネリ）

東宮坊（トウグウバウ）

鳥部山ニ有リ東塔（トウタフ）ト云ヒ西塔ト云ヒ又ハ鳥辺山ニ有リトモ云ヒ

没世ハ死ス

幕府（バクフ）ノ将軍ノ事ヲ云フ

禽ハ鳥ノ惣名ナリ

舎人ハ親王ノ雑事ヲ勤ムル官ナリ

東宮坊ハ皇太子ノ宮ノ名ナリ

通真（トウシンコウ）　往古信下の登仕（トウジ）　人初位下の凡夫（ボンプ）　蠶（トリ）　飼婦（カフ）

蜑（トクセン）　女官に賞にせん（レウ）　飯（メシ）　飯頭（レウ）　每朝ノ（ゴトニ）　菜漬（トウリヤウ）　七（ナヽ）　菜（ナ）　人（ニン）　俗（ゾク）

飼雑（ドウサイ）　女官

屋宅

戸（ト）　入口ともらうともうすみな〳〵ごとく戸ともうす門名ある妙名ある戸ともうす

殿（トノ）　此殿舎ともうす　厨（クリヤ）　飯殿　物置

廂（ヒサシ）　圃（ハタケ）　建（タテ）　樞（トボソ）　扉（トビラ）　搦（カラミ）　東司（トウス）　廁ともうす

土芥

苔（トヘヤ）　苔屋　苔ともうすは二百ちの苔ともうすそれへ四ちのこともうすなり

生類

魚

文鰩魚（トビウヲ）　鯔魚（ドギヤウ）　鯛（カガリガイ）　蜘蛛（トギヤウ）　蜘蛛（トヒロ）　蜘蛛（トヒロ）　蜘蛛（トヒロ）

虫

蚯蚓（トヒロ）　蜘蛛（トヒロ）　蜘蛛（トヒロ）　蜘蛛（トヒロ）

鳥

杜宇（トウ）　鶺鴒（トヨリキ）　鶺鴒（トヨリキ）　鶺鴒（トヨリキ）　鶺鴒（トヨリキ）　鶺鴒（トヨリキ）

皐比（トラノカワ）
駭（オドロカス）
鴛鴦（オシ）
鳧（カモ）
鳥（トリ）

（ヒ）

椎茹（シヒノカミ）
山慈姑（トウシロウノイモ）
蕺（ドクダミ）
木賊（トクサ）
虎耳草（トラノミミ）
鶏冠（トリカサ）
蕨（ワラビ）
時花（トコナツノハナ）
蔓菁（カブラ）
大麦（オホムギ）
小麦（コムギ）
燈心草（トウシンサウ）
茭蓴（トリカブト）
蓴菜（ジュンサイ）
荏麻（エゴマ）
狗腸草（イヌホヲヅキサウ）
鶏冠苔（トサカノリ）

撮苔（ツクミノリ）
仙人掌（サボテン）
梅（ウメ）
乙南（オホベラ）

（ホ）

食塩（シホ）
醋（ス）
醋醬漉（スヒシヤウユ）
豆腐（トウフ）
豆腐皮（トウフノカハ）
慕訶汁（トロヽル）
椎子（シヒノミ）
杮（カキ）
柊（ヒヒラギ）
橡子（トチノミ）

（ム）

茗荷（ミヤウガ）
梨（ナシ）
蘘荷（ミヤウガ）
茄（ナス）
瓜（ウリ）
糸瓜（ヘチマ）
粘糊（ノリ）
蚊（カ）

鋒矢 舳 答 舳 蓬 舳
小轅車 挖摸 冊 灯籠 灯臺 灯心一所 灯心
纜 冊子 封書 幌 斗帳
蘭二句をんなよし 兎尖筆 洞簫 桐君琴 土圭 鈕 斗槩 籬 陶器 特心的 鐶 鏡 掩 規 椽 欤 硯

七 雑説

床 一ゆかしき 病人のトコあるよわるくて 一汐の灯 佇灯一
もるよ歟 ユカ二キ二句 ユカ 雪を始めのうそ三句 焼 佇灯一
訪 一手一向ニよる 遠 三句 時の字 時刻二付よき 同の
字三句 殿 一躰人偉在所 仮令所一 病 そもよ一字よし 解 の字の
りの辺よし 死の字 八外おとづれ 取の字 閉 の字
平生 平の字三句 常 松常 常不正 年来

年齢　安　共惠行
届　東西
左右　許諾　左々右々　不取敢　迷膓　遥點
止　軽車　滞　急在ル右
突鼻　動　麁聲
疾　慄狡　翔翔　虎　鳥同　羽
塘出　富　整調　猿　違
崇神　各　捕人ヲ　擒人ヲ囚

挫ク　説ク　喝ク　一一　与得
悸ク心　祝ク　吃ル　特　取障
動ク　刷ク刀　同盤　透通ル　和水ニテ
耳　濫ク　焼ク　逓モ
毎絶ク　同苗　動轉　面々大敵　都鄙答膓哩　敦豚撰擇義
等利　厠爺　貪著　貪欲
涎ク　敗ク　作ク　吐却ク

いろこ
雛瞼眼
封疆

下名

梅尾 地 列
雨し橋 日 上
富ノ川 和 列
敵ノ備 仁 列
高ノ浦 長 列
多賀ノ山 江 列
敵ノ湾 日
十郎橋 日
多利田ノ山 陸 列
等力 甲 列
蓬萊山

ねうと
鯨ノ肉
矢ノ山ノ麓
吐瀉
沿
堺ノ浦
猿取ノ山 日
洞ノ院 海岸 両東ノ多羽 日
矢野 和 列
十市 和 列
東ノ多賀 和 列
岸ノ麓 日 上
多ノ郡 日 上
猿ノ尾 日 上
獣ノ褥
土壌

多賀ノ山 江 列
敵ノ湾 日
御亜 紙 中
十郎橋 日
仁 列
多浦ノ長 列
多賀ノ山 三 列
十郎橋 日
多利田ノ山 陸 列
等力 甲 列
蓬萊山

岸ノ麓 日
伴 日
十府浦 日
林浦 海 列
多賀ノ宮 生 列
利根ノ野 上
多賀ノ尾 日 列
東ノ多賀 日本 列
岸ノ麓 日
富鳴 日 列
葛ノ鳴 日
備後 伴 紀 州
十符ノ菅薦 奥 列
多上ノ宮 富田 日
多賀ノ尾 日 列
東ノ多賀 日

春 雪季

正月

年玉（トシタマヘ）　鳥追（トリヲヒ）

二月

年玉（トシタマヘ）　鳥追（トリヲヒ）
年越之儀（トシコシノセンバフ）　初午日（ハツムマノヒ）
鳥巣（トリノス）　左巽（ひだりたつみ）　鳥噺（トリノサツリ）　山狗（ヤマイヌ）

三月

蜥蜴（トカケ）　穴（アナイヅル）　雉（キヾス）　鳥帰（トリカヘル）
桃花節句（トウクワノセック）　三日　桃の酒（モヽのサケ）　菜饌（サイセン）　雛（ひいな）遊（あそび）
土佐海鵜石取（トサノウミウリイシトリ）　二月

夏

四月

土塔（ドタフ）　天王寺（テンワウジ）　常燈木落葉（トキハキノヲチバ）　多屋籠（トヤコモリ）　夕（タカ）　籌（ハカ）

五月

桃市符（トウイチフ）　五日　虎（トラ）　河豚（カハヅ）　八月（ナミダヅキ）　照射（トモシ）　火串（ヒグシ）サス

六月

土用干（ドヨウボシ）　出（イデ）

秋

七月

灯籠（トウロウ）　蜻蛉（トンバウ）

八月

玉津島（トヨラノヘツリ）　十五日　長月（ナガツキ）　多屋出（トヤノタカ）　夕（タカ）　籌（ハカ）

九月　打実　餅　団栗　莫蘭蓼

冬

十月　朱欒の開山忌　十六日　七月

十一月　冬至梅　童女児　千日酒漬　春酒　トヨノケカリノセチ

中辰日當年の猫ときこゆる　東山　栗御所　神楽　下卯　採初

こそ〳〵こそよ　杖　笹弓　たち　ひさご　竹わり　多喜喚

故事葛ふるふるの巫よりもみとり

鳥総草

十二月　深川　年尾　年籠　年忘

六花之内

年波や　年玉　年木